

1クラス40人規模を想定 県内全域から生徒募集

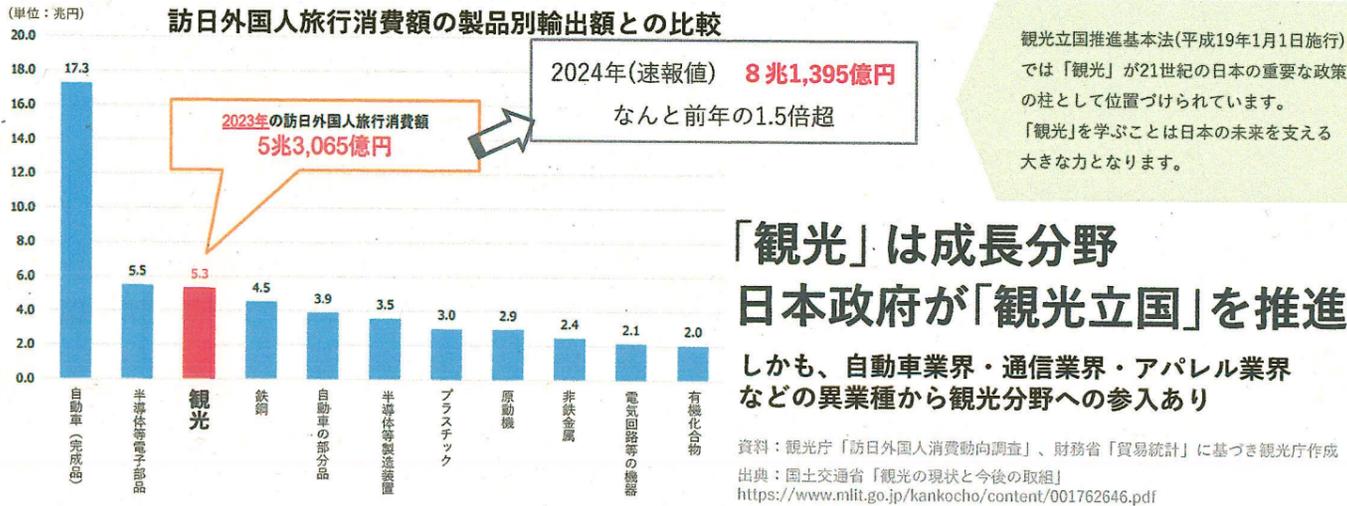
【県内初】**観光科**で地域と観光業を支える力を育てます

ここが違う!! 地元関係者との強力な連携 - 多彩なフィールドワーク

- 豊田市や観光協会などの強力な支援のもと、紅葉で有名な「香嵐渓」を中心とした観光地で実践的に学びます
- 生徒自らが旅行ツアーを企画・開発するなど、地域の活性化に挑戦する中で、日本の未来を支える力を育みます
- 古い町並みや重要文化財に触れながら、地域密着型の学びを通じて、未来の観光業の担い手を目指します



① なぜ「観光科」なの?



② 「観光科」で何を学ぶの?

I 地域と観光 すでに取り組んでいます

「観光」を利用した地域振興・まちおこしを学び、地域活性化に貢献できる力を身につけます!

- 生徒自らが山村交流ツアー(市民向けツアー)などを企画・開発
令和6年度は5回開催(足助・稲武・旭・小原・下山の各地区へ)
山村交流ツアー以外の企画も実施
- 商標「高校生トラベル」登録済み

II 産業としての観光 これから取り組みます

観光業の経済学を学び、商品開発やマーケティングスキルを習得します!

- 学ぶ科目(例)
「簿記」「原価計算」「商品開発と流通」「マーケティング」
「観光英語」「ビジネス基礎」「ソフトウェア活用」
- 企業、大学、専門学校と連携した学びの深化

③ 高校卒業後はどうなるの?

進学から就職まで
支援します

- ・大学へ……観光業の未来を担うため、大学で地域政策や観光経営などを学ぼう
- ・専門学校へ……観光業の資格取得を目指そう
- ・就職……観光科で学んだ経験を活かし地域を支える仕事に就こう

愛知県立足助高等学校

豊田市岩神町川原5 電話 0565-62-1661



足助高校キャラクター(3年生制作)

時代が変わるのを見るか
変えていくのを見るか

「観光科」実習の一例

1. 観光ガイド実習

→ 足助の町並み「重要伝統的建造物群保存地区」



2. 観光地の魅力発信 (SNS活用実習)

観光マーケティング実習

→ 名古屋学芸大学などとの連携



3. 観光商品開発

→ 観光ツアー開発
土産物開発



4. 観光イベントの企画・運営体験

→ 足助観光協会主催のイベントなど



5. 観光マナーとおもてなし実習

→ 豊田ホテル旅館組合との連携



「観光科」では日商簿記検定の取得も可能です